

答

教育長 児童生徒、教諭及び保護者とともに学

問

通学路安全点検の実施をしているのか。



萩原 廣
議員

区内を歩き、危険箇所等の確認とともに、指導しながら点検をして、安全マップを作成しています。

安全配慮の学校づくりを

問

不登校生徒の状況と対策はどのようにしているのか。



子どもたちを犯罪から守ろう！

答

教育長 各地域、各学校では保護者をはじめ、ボランティアの協力によって子どもたちの登下校を見守っていただき、警察の協力を得て下校時のパトロールを実施し、防災無線を活用して市民に下校時の見守りをお願いしているところです。

問

下校時の安全対策はどのようにしているのか。

答

教育長 本市における不登校児童生徒は、小学校で三人、中学校で十九人います。家庭訪問とスクールカウンセラーの活用、また各相談機関、民生委員と積極的な連携を図ることに努めています。

問

いじめ被害の児童生徒はいるのか。

答

教育長 小学校では、持ち物隠しと仲間外れの二件があり、本人と保護者に連絡し、被害者に謝罪したことで解消されました。中学校でも仲間外れ、持ち物隠し、冷やかしの四件があり、生徒会や学年集会で説明し解消に至っています。

みんなの 声を市政に！

一般質問

13名の議員が登壇

■一般質問とは■

一般質問は、議案とは関係なく議員が市の行財政全般にわたって執行機関（市）に対して説明を求める、または所信をただすものです。

質問する議員も、受ける執行機関も十分な準備が必要であることから、他の発言と違って、通告制が用いられています。

今回の一般質問では13名の議員が登壇し、市の姿勢をただしました。

助役・収入役の設置は

野澤 博
議員

問 合併後の部・課の設置、人員の配置、本所・支所の評価は、常勤特別職の設置は、参事制度は廃止すべきではないか。

答 市長 行政組織の見直しは、四月の人事異動にできるだけ反映させます。助役・収入役の選任は十八年度、本格的な諸事業を推進すべく、副市長設置の方向で提案し、部長級の参事制度は廃止します。

新規職員の採用の経過は

問 この間、新規職員採用内定者が決定されたが、その経過は。また、桜川市の職員定数について市長の見解を



8名の職員が新規採用されました

求める。

答 市長 昨年十一月から十二月公募。十二月の一次試験に一二五名。合格者三十名のうち二十八名が今年一月に面接試験。その結果、一

般事務六名、保育士二名の八名を内定。内訳は市内五名、県内二名、県外一名。現在、職員五〇二名の約半分が五十歳以上であり、今後この十年間で約一〇〇名の職員定数の削減と、退職者の五、六割の新規採用を行っていきます。

問 十八年度の新規事業は。

答 市長 御領西団地の建てかえ工事二カ年継続事業、シルバータクシー利用助成金を桜川市全域に、雨引小学校でも学童保育を実施していきます。

問 新年度事業の重点施策は。

答 市長 まちづくり交付金事業等の実施、旧三町村の継続事業を進め、住民参加型の総合計画を策定していきます。

問 財政力指数は。

答 市長 市の財政力指数は〇・四七で、県平均は〇・六六です。自主財源を確

保し、財政力指数の向上に努めます。

問 財政再建、コスト削減は。

答 市長 市税徴収率の向上、工場・流通産業等新産業誘致による財源確保、使用料・手数料の適正化により歳入増に努め、歳出では委託料、賃金、補助金等の経費の削減をします。



建てかえが計画された御領西団地の敷地

問 介護保険制度改正による、予防給付、地域支援事業とは。

答 保健福祉部長 要支援者に、訪問介護や通所介護メニユー制度が創設されました。

問 高齢者保健福祉は。

答 保健福祉部長 医療や介護を含めて高齢者が住みなれた地域で安心して生活が送れるようにします。

問 介護予防認知症高齢者対策は。

答 保健福祉部長 認知症の人を対象に専門的ケア、通所介護サービスの制度が導入されました。

桜川市の十八年度予算案を問う

渡辺 仁
議員

福祉問題の充実を図って



古川 静子
議員

問 学童保育の拡大と充実を。

答 市長 今年四月に雨引小学校にも開設します。

小学校高学年については、指導監督で難しい面もあると聞いていますので、当面の間、対象を十歳未満で運営していきたいと思っています。

問 ブックスタート(※)を未実施地域に実施してほしい。

答 健康福祉部長 十八年四月より、岩瀬福祉センターや真壁保健センターで図書館司書の指導により、ブックスタートボランティアが本の読み聞かせをしながら、絵本のプレゼントをするなど、

子育て支援事業を実施していきます。

まちづくりについて

問 まちづくり補助金条例の設置は。

答 市長 市民の皆様の創意工夫により発祥したさまざまな活動によるにぎわいは、桜川市のこれからの発展の大切な要素になると考



真壁のひなまつり

え、今後のまちおこしの大きな活力になるよう対応を考えていきます。

学校トイレの洋式化を

問 幼稚園と小学校のトイレを洋式化してほしい。

答 教育長 各家庭の生活様式が変わり、トイレも洋式型が増え、学校と家庭のトイレが異なることから抵抗を感じている児童が多く、今後は、設置に向けた年次計画を立て、整備していきます。

市街化調整区域の規制緩和について



上野 征一
議員

手法等を考えていきたいと思っています。

問 荒廃農地(休耕地等)の活用を図り農家に潤いを

答 建設部長 真壁地区は、十四区域が合併前に許可済みになっています。岩瀬地区においては、既に調査が終了していますので、今後の

答 経済部長 岩瀬が一四五ヘクタール、真壁五十五ヘクタール、大和三十三ヘクタールの耕作放棄地があります。今後は棚田保全整備事業の推進を図り、担い手への集積の促進や都市住民を対象とした市民農園、観光農園等の推進を図っていきたいと考えています。

既存の通学バスの有効活用を図るべき

問 ルート上にありながら利用できない児童が、停留所を設ければ乗車が可能になる。事件、事故が起きる前に対処されたい。

答 市長 通学バスは、岩瀬地区で六分校廃止の条件として運行してきました。各学校区ごとの通学距離と時間等をよく調査し、検討したいと思っています。



通学バスの活用を！

桜川市の農業の展望について



潮田 新正
議員

問 認定農業者の確保と育成について。

答 経済部長 現在、一五九名が認定を受けてい

ます。今後は認定基準の見直しを行い、認定の推進に努めます。また、担い手にとって魅力とやりがいのある農業の実現と、農村環境の向上を図るための諸施策をさらに推進していきます。

問 生産基盤の整備はどうなっているか。

答 経済部長 現在、市の圃場整備率は八五％です。今後、担い手への農地集積を進め

るべく未整備地区への推進、大区画への再整備も考えています。

問 地産地消対策は。

答 市長 食の安全、安心の確保に努め、



大区画に整備された長譚地区

米以外の主要農産物のブランド化を進め、さらに消費拡大を図っていきます。

問 農村婦人の地位の向上とその支援策は。

答 経済部長 真壁の「ゆり根の会」等をはじめ、女

性農業者の組織の充実に向けて、家族経営協定をさらに推進し、農村女性が伸び伸びと頑張れる体制を整えます。

緊急時に備えAED（自動体外式除細動器※）の設置を



菊池 節子
議員

問 突然死の多くは心臓のけいれんによるもので、その応急処置にAEDが有効である。体育館や保健施設に設置してほしい。

答 市長 調査・検討します。

就学援助制度の周知を

問 就学援助制度は、義務教育を保障するための制度である。格差社会の中で対

象者が増えているが、受けられる人が知らないことがないように、制度の周知徹底をお願いしたい。

答 市長 広報紙を利用して周知します。

学校の建てかえ計画を

問 市内全十九学校施設の耐震診断を実施し、校舎の建てかえ計画を策定し、明らかにしてほしい。

答 市長 耐震診断率は一〇％と低く、耐震性の確保は極めて深刻な状況です。大和中は危険校舎、岩瀬西、東中は、横に対する耐震性が劣っているという診断結果が出ています。

問 四月から実施される障害者自立支援法は、福祉の原則から逸脱する「応益」制度を取り入れ、障害者に大きな負担増を強いるものとなっている。市独自の救済対策が必要とされているが。

答 市長 今後の様子を見て判断します。



自動体外式除細動器（AED）

※AED（自動体外式除細動器）…突然の心停止による心室細動（心臓のけいれん状態）のときに心臓に電気ショックを与え、震えを取り除く装置。簡単な操作でだれにでも扱えます。

岩瀬駅の南北を結ぶ「連絡通路」の計画は



中川 泰幸
議員

問 岩瀬駅利用者に対し、利便性や安全性を考え、駅の南北を結ぶ「連絡通路」について計画があるのか伺いたい。

実際としては、合併特例債の事業計画において通勤通学者の利便性の向上と、南北間の

答 市長 岩瀬駅前地区の活性化を図るため、合併前から駅前に至る都市計画道路の整備を進めてきました。これは、まちづくり交付金を活用して五カ年計画で進めており、二十年度には整備が完了する予定です。また、合併に



岩瀬駅に連絡通路の設置を

スムーズな動線の確保による交流促進を図ることを目的として、自由通路の整備を計画しています。

この計画に当たりましては、現在JR東日本水戸支社との協議を重ね、将来設置が予定されている図書館との一体的な利用についても十分な検討を加え、駅周辺施設との一体性、整合性を図りながら計画を推進していきます。

問 昨年、市が入札発注した物品購入の件（新入児童へ無償配付しているランドセル）に関して、疑問と義憤を感じた。地元業者への発注が当市経済活性化のため、また地元業者健全育成という事業

地元商工業の活性化について



鈴木 政夫
議員

感じた。地元業者への発注が当市経済活性化のため、また地元業者健全育成という事業



新入生に贈られたランドセル

のためにも、ひいては市税収確保にもつながる。本当の行財政経費削減策とは異なる「けちけち運動」とは違う。本当に必要なとして使うところ、弱へは大いに使う、弱が差し込まないところへは、小さなむだをなくして優先順位を決めて、行政経費を大きく生かして使うのが本当の政治のあり方ではないか。

答 市長 安くてよりよい物品を購入するのが一般論として当然だが、一面的ではなく多面的にとらえることが大人、政治に携わる人の判断であり、役目でもあり使命だと思うが、市長の所感は。

市長 大変厳しい財政状況を考えると、安価で良質な物という原点で、ランドセル購入には指名競争入札することに同意しましたが、地元商工業育成活性化の視点から、地元業者からの納入も考えていきます。

県西総合病院の各科診療医師の現状と今後について



廣澤 光一郎
議員

問 県西総合病院は地域の公的医療機関としての使命である地域医療、救急医

療、高度医療の推進に積極的
に取り組んできた。しかし、
現状の地方の医療現場におい
ては、医師不足の深刻な状況
が報道されてい

保が最も重要であるが、今後
の対応は。
答 市長 現在、研修制度の
大幅な変更により、研修
医が大学や事例のある大病院
に移っている事実がありま
す。県西総合病院は、千葉大
筑波大と連携をとみにしてき
ましたので、この両大学に働
きかけ、また院長とともによ

いお医者さんに来ていただく
ため、一生懸命努力します。
平成十九年度からの農
業新政策に対する振興
策は。
答 経済部長 地域担い手
育成総合支援協議会を
立ち上げ、推進に努力してい
きます。

ろうと理解しています。よく
検討してまいりたいと思っ
ています。
公民館の利用方法
問 大和・真壁中央公民館は
土足解禁になり、清掃費
用が多額出費しているが。
答 教育次長 真壁中央公
民館四二万八〇〇〇円
が二一〇万七〇〇〇円に、大
和公民館は五〇万四〇〇〇円
が七四万八〇〇〇円になりま
した。

答 市長 すべての面で統
一をし、公民館の開放度
という点から見ても必要です。
みんなできれいに使う協働の
心も大切だと思います。



地域医療の核として期待される県西病院

る。県西総合病
院においても医
師不足の状況に
より、当初より
診療科目の縮小
や休診があり、
地域医療機関と
しての使命や経
営に影響があ
る。地域医療の
核としての使
命、信頼される
病院として充実
発展を願うため
に、専門医師確



廣瀬 雄一
議員

スクールバス運行の増便は

問 市内の小学校には、三
キロから四キロメート
ルの遠距離の通学地区があ
り、運行していない地区、い
ま運行している地区の小学年
を含めて、安全を考え、ス

クールバスの増便は。
答 市長 現在分校が廃止
になったことに伴って
運行しております。四キロを
子どもが歩くということは、
一時間はたつぷりかかるであ



靴のまま利用できるように
なりました

タマネギの団地化を！



川那子 秀雄
議員

問 「うまいもんどころ県民食彩運動」が展開されているが、桜川市の特産物は。

答 経済部長 代表的なもの、コシヒカリ、岩瀬地区には太陽ひかり米、常陸秋ソバ、真壁大和地区には小玉スイカ、キュウリ、トマト、ナスなどがあり、これら特産物については、いかに買いたいと思わせる作物かに視点を置いて、ブランドで売れるだけの自信をつけて関係機関と連携していかなければと考えます。

問 商社や卸業者からタマネギの団地化を図りたいとの話がある。魅力ある営



タマネギのブランド化を！

農ができるよう、支援策を。
答 経済部長 現在の畑地については、耕作物を模索している状況下にあります。今回の話は広大な作付面積であり、タマネギは連作障害に強く畑作農業の解決策の

選択肢のひとつです。今後事業の内容や条件を聞き、農協と連携し、最終的にこれであるということになれば、農地の集約等にも対応してまいりたいと考えています。

答 市長 畑作農業の解決策として、地域農業の発展との関連、農地の集積等については、担当課を通じて、農協と関係者で調整、協議してまいります。

市長交際費の抑制と公開を



渡辺 久雄
議員

に配慮しながら、要項等を作成していきます。

答 市長公室長 インターネットを利用しての公開は、公表要項等を策定後、公表していきたいと考えています。

問 第一次総合計画策定事業が起案され、業務委託料として一〇〇〇万円の予算が組み込まれている。今後の策定スケジュール、合併時の

市長交際費のインターネット公開は？
(写真：桜川市ホームページ)



答 市長 九月末までに基本構想案を策定し、十二月の定例議会において議決をお願いする考えです。引き下げ等については鋭意努力をします。

問 専門的知識を持った職員採用は。
答 市長 職員定数適正化計画を策定し、採用計画を示していきます。

多岐にわたって質問しました

全48議案を審議しました

構成は創刊号に載っています

質問者本人が要約しています